

南あわじ市 平成 19 年度 事務事業評価シート 新規 継続
(団体用)

I 基本事項

整理番号 1393

事業名	勤労青年活動活性化補助金		予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	教育部	生涯学習文化振興課		款	教育費・10款
電話	0799 - 37 - 3020			項	社会教育費・5項
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	目	青少年教育費・9目	
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務				
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	人づくり 知恵あふれ 郷土愛が満ちるまちづくり			
	まちづくりの目標	一人ひとりが明日を拓くりーダー【教育】			
	施策目標	南あわじ市をよくする地域活動に、生きがいや使命を見出すNPO や市民団体を育てる			

II Plan&Do (計画・事業内容、団体内容、投入資源)

事務概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人を、構成員内訳) FRONTIERS (成人式実行委員会のメンバーを中心に組織した若者グループ参加者)				構成人数(人) 100
		活動目的(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 成人式を開催するために終結した若い力が、式典終了とともにバラバラになるのはもったいない。次年度以降の新成人に対してアドバイスをしたり、若者グループの力で南あわじ市活性化のためのイベントを開催したりするために組織を育成する。併せて少子化の原因でもある若者の出会いの場所を創設し、社会教育事業や市の観光イベントなどにも協力してもらえよう組織を育成する。				
	実施内容	(主な事業、活動内容等) 成人式実行委員会へのバトンタッチを行い、継続した式典運営について知識を伝承する。また青少年健全育成事業への協力や、独自のイベント開催、島内の若者グループ同士での交流、市の観光イベントへの参加など、会員の意見により幅広い活動を継続していく予定です。				
	団体の概要	(どのような団体が、活動目的、活動内容など) 平成18年度までは、旧南淡町時代に結成されたNAISという若者グループへの補助事業であったが、会員の固定化や減少が起こる中で、事業効果に対して疑問が大きくなっていった。市の活性化のためには若者の力が不可欠であり、今年度からNAISへの補助金支出を打ち切り、元成人式実行委員会のメンバーを中心とした若者グループの育成に切り替えました。市の事業を理解しながら、自らイベント等を実施できる組織として育成し、毎年メンバーが増えていくような組織運営を目指しています。				
		事務局の所在 (直接事務執行部署)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体	<input type="checkbox"/> 市役所	<input type="checkbox"/> 市単位 ()	<input type="checkbox"/> 旧町単位 ()
					<input type="checkbox"/> 旧村単位 ()	
	補助金算出根拠	南あわじ市補助金交付規則				
補助交付期間	<input type="checkbox"/> 平成	年度	~	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
合併協議事務調整内容	(合併前におけるの事業実施団体と合併時における事務調整経緯)					
	<input type="checkbox"/> 旧緑町	<input type="checkbox"/> 旧西淡町	<input type="checkbox"/> 旧三原町	<input type="checkbox"/> 旧南淡町	<input type="checkbox"/> 旧広域事務組合	<input checked="" type="checkbox"/> 新市から

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
資源配分 インパクト	直接事務費 (千円)	400	400	200	191
	活動補助金	400	400	200	191
	財源 (千円)				
	国				
	県				
	起債				
	その他				
	一般財源[A]	400	400	200	191
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0
	平均人件費(1日当り)	30.7	29.9	30.1	30.1
	事業量1(事業に要した日数)				
	事業量2(事業に要した人数)				
	年間経費([A]+[B])	400	400	200	191
	「構成人数」一人当り経費 (千円)	4.0	4.0	2.0	1.9
受益者人数(100) 1人当り経費(千円)	4.0	4.0	2.0	1.9	
経費に関する 補足説明	平成18年度まではNAISに対する支出である。				

Ⅲ Check (事業の自己評価・一次評価)

費用対効果	(費用対効果の分析、問題点・課題などを記入。) 今年度から組織されたばかりであり、今後発展するかどうかは今年度の活動が大きく影響するため、長期的視点で評価する必要がある。 成人式を開催した力を終結して、市の活性化のために協力することは、若者にとっても市にとってもメリットが大きい。 昨年度まで補助を行っていたNAISという団体の効果が低かったために、半額となっているが、今後の活動に必要な経費を考えると拡充する必要がある。	自己評価 (5点評価)
	4	
必要性	公共性の高低 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 (公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 若者の交流の場と、活躍の場を提供することは市にとっても必要であり、少子化対策が提唱される時代のニーズにも符合する。 現在の状況に置いて行政との関わりは不可欠である。今後、企画運営の段階の関わりは減少すると考えます。	自己評価 (5点評価)
	4	
総合評価	自己評価をふまえた現状分析 できたばかりの団体であるが、今後の活動の場を提供することで、参加者も増えていくと思われる。	<div style="text-align: center;"> <p>評価グラフ</p> <p>費用対効果 必要性</p> </div>

IV Action&Plan (改善・改革の内容及び次年度以降の計画)

	平成20年度にできる改善・改革	平成21年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事務局変更 <input type="checkbox"/> 手法見直し <input type="checkbox"/> 予算充実 <input checked="" type="checkbox"/> 予算削減	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事務局変更 <input type="checkbox"/> 手法見直し <input type="checkbox"/> 予算充実 <input checked="" type="checkbox"/> 予算削減
	<p>成人式の継続的な運営のためにも、組織の拡充は避けられないので、組織育成のための予算拡充は是非とも要望していかなければならない。</p> <p>若者グループの分野では、どこの自治体においても会員相互の親睦を目的としたものが多い。市の活性化に果たす役割が小さいものが多い。南あわじ市が率先して若者の参画と協同を推し進めていくためには、一層の拡充が必要な分野であると思われる。</p>	同左
(現状維持以外の改善方法)	<p>成人式運営への補助的役割や、市が開催する事業への参画(市民祭りへの参加や青少年事業へのスタッフ参加など)以外にも、少子対策課が実施する若者の交流事業とも相互協力して、運営経費の低減と有効的な事業効果を発揮していく。</p>	同左
改善によって期待される効果 (現状維持以外の場合)	<p>成人式実行委員会の活動を通じて結集した若者たちを、少子対策課で実施する『ハッピーマジック』と交流することで、若者交流事業の中で特に不足している若年層の参加が期待される。併せて、若者グループでは会員の固定化が懸念される中で、成人式実行委員会は毎年新しい若者たちが参加して、確実に会員の刷新も行われるので、団体としての発展性が非常に高い。</p>	同左
(現状維持の場合も記入)	<p>仮に補助金、交付金を廃止した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面)</p> <p>中止の場合には、成人式における継続性が低下し、若者(新成人)自らが運営することができなくなる可能性が大きいし、そうすると行政が携わる必要性が大きくなり、行政効率の低下になりかねない。</p>	